

第51回指定自動車教習所全国大会

全日本指定自動車教習所協会連合会の主催により、平成30年11月21日（水）午前10時から11時30分までの間、東京都江東区有明TFTホールにおいて、第51回指定自動車教習所全国大会が盛大に挙行されました。

栗生警察庁長官、北村警察庁交通局長及び指定自動車教習所を応援する議員連盟事務局長の小倉衆議院議員等多数の来賓の出席の下に開催され、国歌斉唱、交通事故犠牲者に対する追悼の黙祷、全指連会長あいさつ、警察庁長官あいさつに続き、大会宣言が採択されました。

警察庁長官・全指連会長連名表彰では、教習功労、教習業務功労として10名が表彰されました。全指連会長表彰では、永年役員功労として1名、優良教習所として40所、教習功労団体・個人として5団体・1名、教習推進者として101名、優良職員として248名が表彰されました。

その後、受賞者代表の謝辞があり、盛会裡に全国大会は終了いたしました。

大会宣言

第51回指定自動車教習所全国大会に臨み、教習水準の向上など、初心運転者教育の充実を図るとともに、運転者再教育の役割を担う法定講習など適切に推進し、また、幼児高齢者などの交通弱者への支援を通じ、その使命と責任を果たすことによって、より安全で快適な交通社会の実現に努めて参ります。

指定自動車教習所は 運転の責任を教えます
生命の大切さを教えます
運転の楽しさを教えます
地域の安全に貢献します

以上 宣言致します

平成30年11月21日

第51回
指定自動車教習所全国大会



全国大会での表彰受賞者

全指連会長表彰

○ 優良教習所

東広島自動車学校 設置者 福居 裕晃

○ 教習推進功労

広島県尾道自動車学校

設置者代行 村上 喜一

ロイヤルドライビングスクール広島

管理者 中本 尚

○ 優良職員

東広島自動車学校

石川 正輝

可部自動車学校

植野 貞江

沼田自動車学校

伊藤 美企

三次インター自動車学校

酒井 喜義

広島県尾道自動車学校

沖田 訓也



田中会長あいさつ要旨

昨年の全国の交通事故死者数は、3,694人で昭和23年以降の統計で最少であった。普通免許取得者の「初心運転者事故率」は、2年連続1%以内で、15年連続で低下した。

この成果は、指定自動車教習所の教習や各種講習の効果の表われであると確信する。

一方、少子高齢化の著しい進展、地方の過疎化、若者の車離れに加え、自動運転技術の進展や働き方改革の推進など変化に対応して行く必要がある。

行政との緊密な連携とともに、経営の改善、業務の効率化に向けた次の取組みに努める。

- ・「健康経営」などの方策の展開による優秀な人材の確保・定着率の向上
- ・モチベーションを高めることによる生産性の向上・組織の活性化
- ・一歩踏み出したブラッシュアップ講習や「もの忘れチェック」事業の展開
- ・行政手続きコストの削減
- ・入校者数の平準化
- ・改正道路交通法の適正かつ円滑な運用と共に、高齢者講習の円滑な実施や高齢運転者の支援の充実等

今後とも、安全な交通社会の維持という社会的使命の下に、教習水準の維持向上、運転者教育の円滑のための環境整備など、交通安全教育センターとしての役割を認識しながら、「創造的な発展」のための諸対策を積極的に推進していただきたい。

全指連も、現場の生の声を踏まえながら、指定自動車教習所の発展と社会的使命を果たすための諸施策を推進していく所存である。